

12

11. 6. 8

大正 11 年 4 月 26 日

No.

第貳拾六回報告

鹿嶋縣日置郡芥ヶ野及串木野金鑛視察

(一) 芥ヶ野金鑛報告書

(附)

先日糸付道炭坑出張中拙宅へ宍道盗忍ビ
 入り些少ノ品物ヲ盗ミ去リ候ニ付爾來各
 所出張ノ節ハ微行スル事ト致シ新聞
 紙等ニ私ノ性名掲載方ヲナサヌ様ニ
 致シマシタ。然シ出張先ニテ記載セラルル
 モノハ致方ナントアキラメ候

(1) 冶草ト製煉所其他

芥ヶ野金山ハ萬治三年(今ヨリ百六十二年)前ニ藩主嶋津家ノ

公人私人

- △高橋経徳氏(勞資協同會副長) 十三日米野十五日串木野金山を視察の後歸途三浦炭坑等を視察する由
- △壱河保吉氏(七高教授) 十六日午後九時半の列車にて海外留學の途に就く(菅)
- △細口敏彦氏(縣工業教員) 學事視察のため十日間の滞在して十五日上京
- △宇都宮君氏(縣政教諭) 同上
- △徳富蘇峰氏(國民新聞社長) 維新史料搜訪の廿三日東京出發別府を経て熊本へ歸省して夫より來農才へしる
- △森田正吉氏(伊佐農校教諭) 干
- △下田敏子氏(愛國婦人會長) 藤
- △藤田久雄氏(山林事務官) 龍岡
- △池田藤太郎氏(通信局技師) 龍岡
- △岩切善法師(串木野村佛徳寺住持) 簡易保險講師委託